

新型コロナウイルス対策のための 新しい生活様式を踏まえた ごみの出し方

新型コロナウイルス感染症の影響により、自宅にいる時間やテイクアウト等の利用が増え、家庭から出るごみの量も増加しています。

新しい生活様式を踏まえたごみの出し方を実践し、感染拡大の予防とともに、ごみの減量に御協力をお願いします。

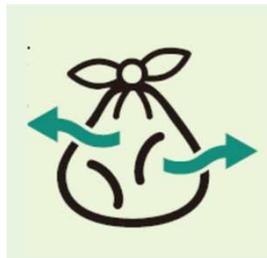
可燃ごみ

①ごみを減らして



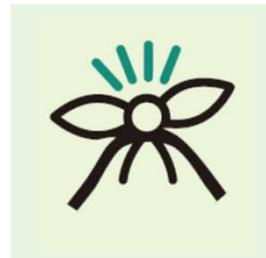
生ごみの水切り、食品ロスの削減など、ごみの減量を心がけてください。

②空気を抜いて



ごみ袋が運びやすくなり、袋の破裂を防止できます。

③しっかりしぼる



ごみが散乱するのを防げます。

食品ロス削減のポイント

- 【**買いすぎない**】 買い物前に冷蔵庫をチェックして計画を立てましょう
- 【**使いきる**】 冷蔵庫を見やすく整理して食材の無駄を減らしましょう
- 【**食べきる**】 食べきれぬ量を作り、残った料理はリメイクして食べましょう

新型コロナウイルスの感染者や その疑いがある人が家庭にいる場合は

①ごみ箱にごみ袋をかぶせ、 いっぱいにならない ようにしましょう!

ごみは、いっぱいになる前に
早めに出しましょう。



②ごみに直接触れることの ないように、しっかり縛って 出しましょう!

ごみは、空気を抜いてから
しっかり縛って出しましょう。
万一、ごみが袋の外面に触れた
場合や、袋が破れている場合は、
ごみ袋を二重にしてください。



③ごみを捨てたあとは しっかり手を 洗いましょう!

石けんを使って、
流水で
手をよく
洗いましょう。



新型コロナウイルス対策のための 新しい生活様式を踏まえた ごみの出し方

資源ごみ

かん・びん・ペットボトル プラスチック製容器包装 など

- ①水で洗って ②3日以上あけて ③資源ごみで出す



汚れと一緒にウイルスも流すことができます。



プラスチックの表面についたウイルスは3日程度で感染力がなくなるとされています。



ごみを出す際はマスクを着用したり密接を避けるようにしてください。

古布（衣類）

輸出制限や工場の稼働停止などで世界的に古布の流通が滞っており、保管や資源化が困難な状況となっています。

自宅保管

再資源化できる古布（衣類）はしばらくの間、家庭での保管をお願いします。

リサイクルショップ等の活用

まだ使える衣類等はリサイクルショップへ持ち込むなどリユースをお願いします。

※汚れや臭いがついた衣類のほか、まくら等の寝具類、カーペットなどはリユースできませんので可燃ごみとしてお出してください。

ごみ出しの際の感染拡大防止対策



ごみを出しに行くときは、マスクを着用するなど咳エチケットを徹底し、人との間隔を空けて密接を避けるようにしてください。

